いわき民報
郵便番号一〇〇
いわき民報社
（第三種郵便物認可）
平市八幡町一丁目一番地
電話平一八三番
毎日刊（毎月曜日休）
一部十二銭　一箇月分一円

郡の自給肥増産必遂運動

本月から明春四月末迄繼續

増産されつつある化學肥料も容器の不足や輸送の困難のため明年春夏作肥料の供給は十分を期しがたいのでこれが不足對策として郡では自給肥料の徹底的増産をはかることになり本月から明年四月末日までを廿二年度春夏作肥料自給必遂運動期間として郡下の全農家に呼びかけることになつた、郡では今春以來自給肥料の増産には麥作堆肥および飼料確保の草刈運動やれんげ草等の綠肥作物普及計畫を實施して相當の實績を擧げたのでこんども目標をたてこれが實現のため各町村を通じて計畫ならびに指導に萬全を期する

【自給目標（反當）堆厩肥】水陸稻、さつまいも、じゃがいも——四百貫、その他——三百貫以上、綠肥（れんげ草その他）三百貫以上、灰二十貫以上、燒土一千貫以上、燻炭三百貫以上、泥土客入一千貫以上

【必行事項】一、厩肥、稻藁から、枯草、落葉、塵芥、泥土その他堆肥材料の完全堆肥化二、れんげ草の肥培管理の徹底三、農村灰の徹底的蒐集と完全利用ならびに都市灰の農村への還元四、燒土及燻炭の勵行五、沼澤地、池溝の泥土藝舍、床土の完全肥料化六、増産意欲昂揚の爲競技會および品評會を開く七、共同作業または一齊作業の實施

農業會長會成る

會長には本田森之助氏が

五日午前十時から湯殿山で開かれた郡内農業會長會の結成會は左の會長副會長を決定すると共に協同精神に則り町村農業會の整備發達を促進する事になつた

會長本田森之助（夏井）副會長大平正次（磐崎）小松賀（勿來）評議員金成茂男（江名）志賀庄三郎（神谷）吉田長光（小川）矢吹初彌（平）長谷川酉次郎（四倉）蛭田源六（田人）

基督演講會

平市キリスト教會では八日午前十時から市内二丁目常陽銀行樓上で醫學博士豊田榮氏を聘して〝新憲法とキリスト〟と題する講演會を開く

驛に昇格

久ノ濱末續信號所

久ノ濱町末續地内に一昨年新設をみた常磐線末續信號所は、地元民の猛運動により今度驛に昇格されることに決定、本月中旬までに開驛の豫定でこの程着工された、これで久ノ濱町には驛が二ケ所となる譯である

本月中旬には竣工

米の闇で

草野村大字北神谷農永井榮一（四五）は去月十九日新米二斗を一升四十圓の割で平市大町左官八木雜吉（四〇）に賣却したことが發覺五日平署へ檢擧

凱歌は勿來

外城部落へ

農業會支部では農家の今後の經營形態として計劃的に如何に利用するかを調査する爲五日午前十時から郡内に役畜總出動部落巡進會審査會を開いたが出場部落九部落で最高は九十二点三で勿來の外城部落が一等を獲ち得た、綜合成績は左の如り

一等九十二点三勿來外城部落、二等八十六点四田人上平窪部落、三等八十三点四山田井ノ上部落、四等六十六点九好間下組部落、五等六十五点七高久八幡部落、六等六十三点七入遠野入合部落、七等六十二点八平下平窪部落、八等五十点三植田仁井田部落、九等三十九点三小名濱農田部落

木炭滯荷の原因除却へ

農業會平支部では木炭滯貨の隘路打開の爲從來月一回の滯貨報告を十五日と月末の二回に増加すると共に馬糧、ガソリン、貨車等の滯貨の原因の報告を詳細に報告させると共に原因除去に積極的にのりだす事になつた

第三回石城歌話會

八日湯本町高女校で開催

石城歌話會では八日午前十時から湯本町高女校で第三回歌話會を開催する、會費は四圓で兼題〝飯〟一首宛の詠草の合評及び今后のあるべき短歌についてこの對論をも行ふことになつてゐる

小名濱民生委員會結成

小名濱町民生委員辭令傳達式は委員會結成式を兼ねて四日町役場で擧行、議長に福尾甲太郎氏副議長に秋田傳吉氏を擧げた後救濟資金割當一日五十萬五千圓は六十名の委員が慎重審査の上交付することゝした

社告

今度豊間町及好間村方面の本紙取扱店が決りました購讀御希望の向は左記へ申込み願ひます

◆豊間町　馬目新聞店
◆好間村　田島新聞店

いわき民報社

當藏駒競市

郡馬區組合では本年度當藏駒競賣日割を左の如く決定した

▼中寺家畜場四日から三日間
▼上遠野家畜場八日から三日間
▼黑田家畜場十一、二兩日

尚二歳駒繁殖は桶賣家畜場で明春三月十九二十兩日に行ふ

鰯と米の物交

赤井村大字赤井無職川本熊次郎（五四）は去三十日小名濱町藤店商から、二十貫位を仕入れ會津方面に賣出しに行き途一斗六升を物交、歸宅の途中を赤井驛で四日米二、三斗の割で一斗六升を檢擧された

船子の解放運動へ

澁谷氏江名濱の實態を調査

食糧危機突破の波にのつて一躍郡内最多の多額納稅議員を出した江名町ではその陰にひそんでゐた船主對船子の勞資の爭ひはやうやく表面にあらはれ去る九月同町復員機關士龜崎榮太郎を中心に結成大會を開いた江名漁民勞働組合に對して船主側では水産勞働組合を作つて出稼船子の傭入に依り對抗、地元船子の生活は船主の漸増する懐中に比して益々苦しくなるばかりで闘爭は激化する一方であつたが五日日本漁民組合副會長で漁民新聞社長澁谷昇次が來町同町の水産狀況や實地調査が行はれたが、同氏は全國中同町の船子生活は最悪條件下にあるとして近く議會の食糧對策委員會水産部會に改善要求を提出する態度依然たる船主の完全支配から船子の解放運動を展開する事になつた

▼江名町の船子の生活は全國中最悪狀態下にあることは澁谷日本漁民副會長の調査の結果、全く有難くない話船主連もこゝ少しく考へてやるべきではあるまいか

▼農業會支部、木炭滯荷の除却運動を展開する、切端詰つてはやゝ手遅れの態、然しやらぬよりは良い、大いに追及、除却に努むべし

▼農業會長會成る、屋上屋の術が最近頗る多い、こんな誹を受けないやうに御注意肝要

▼久ノ濱町末續の信號所も驛に昇格に決定される、待望のものだけに地方民の利便は大きなもの、地方發展上にも一大福音

▼相變らず天候定まらぬ、丁度昨今のわが國狀のそのもの

救國貯蓄

推進員をも依囑

演藝會等も開催

年末を控へ展開される救國貯蓄運動について市内各銀行その他金融機關は去る三日常陽銀行平支店に協議會を開き具体的方法その他について協議を遂げたが結果、運動の完璧を期するため商組に推進委員二十五名を囑託すると共に十日頃東京から浪曲及び万歳を聘して演藝會をも振興地で催し相事をかけることになつた

いわき片言

麻雀

萬一　平一丁目勝樂館裏

産婦人科
齊藤醫院
平市南町五七
電話九〇二番

電話復活

七〇七番

皆さん！古い帽子を大切にしませう
どんな古いものでも新品同樣になります
平市南町二四
丸伊帽子クリーニング店

配給事務協議會

石城地方事務所では四日植田町五日小名濱町役場に配給事務打合せ會を開きとかく非難をあびせられている配給問題について適正圓滑を期することになつた

出演者
ソプラノ獨唱　武岡鶴代
ヴァオリン獨奏　鷲見三郎
ピアノ獨奏　星野よみれ
戰災孤兒浮浪兒救護資金募集演奏會
期日　昭和二十一年十二月八日
場所　平第三國民學校講堂
會費　一部五圓、二部七圓
第一部　九時より十一時
第二部十三時より十五時
主催　愛泉會
會長　前田育子

長男惣兵衛儀昭和二十年七月十五日ビルマシッタン河渡河作戰に於て戰死致候に付生前の御厚誼を拜謝し此段謹んで御通知申上候
追而葬送の儀は來る十二月八日正午より一時迄自宅に於て告別式相營み市内大宗大蓮寺へ埋葬申可候
昭和二十一年十二月五日
平市新川町一〇
父　松崎長三郎
外親戚一同

荊妻志賀ハル子儀昭和二十一年一月八日三春町の實家に於て病死致し候間御通知を兼ね玆に生前の御厚誼を深謝仕候追而來る十二月八日午前十時より正午迄自宅に於て告別式相營み高村墓地に埋葬致候尚御供物の儀は固く御辭退申候條不悪御諒承願上候
昭和二十一年十二月五日
平市南町五〇
志賀政光
外親戚一同

五男六郎儀遠路の際は遥路御會葬成下剤へ御鄭重なる御供物御香奠を賜り有難く御厚志の段謹深謝候早速拜御禮可申述の處仮令儀以紙上御禮申上候
昭和二十一年十二月五日
石城郡草野村大字泉崎字京一四
父　猪狩金之助
猪狩仁三
猪狩四郎

これぞ！地主の良き手本

所有耕地を率先小作人へ分譲

醜い闘争よそに三島氏の義擧

農地改革に依る地主保有地の決定以來、日農石城協議會に提出された取上げ訴訟は六十件の多きに達したがその中惡質なものとして摘發されたものは不在地主に依る六件を數へられ小作と地主との相剋の現實を示してゐるが其の蔭に又嬉しい佳話も聞らされてゐる　これはその一つ、鹿島村藏持三島五一郎氏は長男の三島五行君が磐中卒業後小作人としての長い体驗から少しでも小作人の生活狀況を考へて欲しいとの意見に協力、自己所有の中保有量だけを殘し一町五反歩を小作人五名に公定で分譲　醜い地主と小作人の爭ひの中に理解ある地主と感謝されてゐる

鰯小名濱の榮譽を

揚操業者と加工業の連携を

驚異の的中ノ作港の廻航船

"鰯の小名濱"としての誇りは一つに有力な揚繰網船團の偉力に依るものであるが、本年度の江名濱中ノ作港の狀況をみると同港への地元漁船の寄港は僅かに一統なのに宮城、茨城兩縣からの廻航が驚く勿れ二十六統を示してゐる、この勢力に對して小名濱の十九統を以ての對抗は相當苦戰は免れず、このまゝにしては加工業の力は中ノ作に奪取せらるゝ虞もないとし得ぬとあつて、小名濱港では同港所屬十九統の全揚繰船團と加工業者の密接なる連携の下に強力な防備陣を展開、一致しての力に依り對抗"施迄"場の小名濱"の名聲を保持しやうとの機運が一部業者間に擡頭しつゝあり、町としても等閑視し得ずとしてゐるので、近く何等かの形に於て表面化されるものとみられ期待されてゐる

郡下の失業者

總數實に四萬三千

十一月一日現在調

郡下の十一月一日現在における失業狀況は總數四萬三千五百九十九名で女が一万千五百七十九名となつてゐる、うち軍人軍屬が一萬八千八百七十六名、工場事業場よりの離職者縣内千九百七十九名、縣外二千四百六十七名、外地引揚者が男五千二百四十名、女六千九名、その他が一千百十三名となつてゐる

木炭供出

辛くも六割へ

當局必死の督勵にも拘らず郡下の木炭供出成績は依然振はず、十一月の割當四萬六千七百五十俵に對し左の如く漸く約六割の二万六千二百七十二俵の供出をみたのみだが、地方事務所林産課では新炭價格の大幅引上げをみたこの際本月中に一氣に完遂せしめやうと各山元に向ひ檄を飛ばし

鮫輪村六七八好間村二八七大野村二五〇磐崎村五四六赤井村一八〇上小川村一、〇〇〇永戸村一四、六四〇川前村二、一四五三阪村五、八八五澤渡村九六二湯本町一四六渡邊村六五入遠野村三一一八田人村五、八四一上遠野村二〇〇川部村二七三勿來町一五。

◇京染部新設

永い間御不自由をお掛け致しました、今度京染見本各種取揃ましたから一般更生品染色加工を御用命願ひます

御相談に應じます

機械完備

平市南町大通

京屋染工場

大道異變

平　中　青　二

▼汽車の出來事である

『泣くなーよしよしねんねしなー』と歌つてゐるまではよかつたが、巡査さんが廻つて來て近所の人が一セイに立ち上つたので、そのお母さんも立ち上つた拍子に、帽子を被つて眠つてゐた子供がネンネコから投げ出して行けよ』と教えられ、ホイ

たお母さん、こんどは自分で泣き出したと言う。『母守り唄』は誰が歌つたやら

▼二年か三年前の話。内郷あたりの巡査派出所の前を子供をホンブした婦人が通つてゐた。ところがその子供の尻から米が流れ出した。それを見つけたお巡は東京へ東京へと走つてゐる。お坊さんが乘つてゐる。車走る。お坊さんが乘つてゐたがこれも一寸古い話。靈柩車がえられてゐる

▼これも一寸古い話。靈柩車が走る。お坊さんが乘つてゐたが車主も羽織袴で乘つてゐる。車

▼隣りの家で『リンゴ可愛やかわいやリンゴ』と歌つてゐたかどうかは知らない。併しリンゴだけは頬を眞赤にして歌つてゐたろうと思ふ

「貧乏かわいや〜ピンボ…」

母さんは、近所の人々に助けられ、小便が出ないやうに修繕して喜び勇んで歸つて行つたと傳へられてゐる

走る。お坊さんが乘つてゐる。車

▼引揚者で何とか食つて行けるようにしたいと、全財産を賣拂つてその金でリンゴを買つて輸送の途中『オイコラ』。二貫匁とかは返して貰つたそうだが、家に歸つても言ふべき言葉も出ないと、靴を脱ぎ捨てて腰を掛かして据り込んだお見える

今月の配給

大部分はお米で

イモは一人當り三百匁宛

供米も順調で市内の主食配給もやつと軌道にのり一部の遲配も完全にとりもどして、ところによつては一週間分も前渡した

イモの代替は僅か一人三百匁程度で殆んど全部が米で配給される見通しである

空車不廻送が

悩みの種

石炭輸送の隘路

國鐵の貨車大幅削減によつて當磐各炭礦における石炭の輸送はどうなるか、かりに磐驛はじめ湯本、赤井、植田、勿來、小川など主要驛における一日の必要貨車二百車ラさ一ケ月十三万トン發車とみた場合二割六十車の空車不廻送があれば一車平均十五トンと計算して一日九百トン一ケ月二萬七千トンの輸送減を來たすわけで需要方面では石炭飢饉を增すことになる、これがため山元の惱みも深刻そのものである

覺書を交換圓滿解決

澤渡村の供米部落割當問題

日農澤渡村支部では村の供出部割當の不均衡を難じて、村が農林省指令の村食糧調整委員會の結成なさず且つ二十二年米要の年度に於ける米穀出藏の實入政策要綱を無視してゐることを始め、部落割當が不完全な資料に依つてなされてゐる点等々を列擧、速かに撤回すると共に、食糧調整委員會を結成、個人別な完全な資料を集め、各戸の收穫高から保有量を差引き殘りを供出量とする、これに依つても割當に充たぬときは年次保有量の多い者から供出するやうにされたいと、聲明書を發して要求中だが、村當局は既に割當を了してしまつた今日故々年はこれを認められたいとの樂請に、日農側も一応として明年度から改めることにし、左の如き覺書を取りかはして圓滿解決した

▼覺書

一、村は原側的に組合の聲明書を認めること

一、然し本年は既定方針で行ふ但し過重部落分は多少訂正する

一、飯米不足農家には配給を事前に部落へ通知すること

炭礦に來れ

各町村へ飛檄

燃料不足の惱みもよそに寒さが迫り冬季の石炭需要期がやつて來た、この危機突破に常磐各炭礦では炭礦復興石炭增産運動の火蓋を切りいま各山元に黑ダイヤ增産總卷をくり廣げているが平勤勞署では勞務充足に大童となり炭礦では衣食住を準備して來山稼働を待つてゐる——と管内町村に檄を飛ばす一方協力をもとめている

石山氏考案

實用四德竈

暖爐代用にも

市内撮擦小路石山平一郎氏は二升の飯米を僅か十五分で炊上げ燃料も普通の約五分の一で間に合ひ、殘火は木炭化し且つ暖爐の代用ともなる竈を考案製造し實用新案特許の出願中のところこの程見事受理せられたので石山式四德竈"と名稱を附して製造販賣を開始した

懸賞圖案募集

平釣びと會々員用バッチ

賞金　一等　百圓　二等　五十圓

〆切期日十二月十五日

送付先

平市南町四一（古川有限會社内）

平釣びと會事務所宛

材資用築建災戰

石材・ベニヤ板・其他一般資材

御相談に應じます

平土地住宅會社建材部

平市田町5（話電202・911番）

賣家

場所　湯本驛より十分

新築一階建（延廿五坪）

特に電話設備あり

上遠野局二〇番

一御宮と神具一

玩具・物際・品用月正・品用末歳

荷入級一貨百るゆらあ他其

百貨卸問屋

平市六丁目通（電485番）

—さかいや商店—

萬年筆大量入荷

萬年筆店

平三　電三九九

長男弘一儀　昨年三月二十日中支"島陸軍病院に於て戰病死致し候處本月三日遺骨歸還仕り候に就ては十二月七日午後一時湯本町惣菩寺に於て葬儀執行致すべく候間生前の御厚誼を感謝し此段御通知申上候

昭和二十一年十二月五日

湯本町

父　山崎代賴

友人總代　渡邊長作

トロリー式機

パーマネント

平市田町銀座通り

メイ美容室

（メイ化粧品部）

▽經驗者未經驗者若干名急募△

眼鏡

專門

各眼科醫指定

玉屋

平市二丁目

電話新設九一〇番

視力試驗設備が有ります

進む文化に守る視力

藥のことなら……

キクので評判……

ダルマ藥局

小名濱町電222番

斷裁科生徒募集

婦人子供服裁斷法（朝間）三ケ月

入學日　十二月八日

受付　十二月五日より

平市古銀治町松堂院

シスター洋裁研究所

東京ドレスメーカー女學院出身　今井榮子

内科　性病科

平市鎌田町

電八二八番

矢吹醫院

◇女中さん入用二十才前後高給にて優遇す